

赤レンガ庁舎前に
カウントダウンボード設置
(サッポロビール)



店舗デザインでの
アイヌ文化発信
(らーめん山頭火)



ショッピングバッグに
アイヌ文様 (丸井今井
札幌本店)



自販機設置に
アイヌ文様ラッピング
(北海道コカ・コーラボトリング)



アイヌ文化の発信と
ウポポイの
(民族共生象徴空間)
開設に向けて、
広がる応援の輪

機内誌や
ホームページ旅ブログでの
での紹介 (JAL)



TV番組内での
アイヌ文化発信
(NHK札幌放送局)

【放送時間】「ほっとニュース北海道」
(月～金 18:10～19:00) 枠内で、毎週
月曜日2～3分のコーナーとして放送

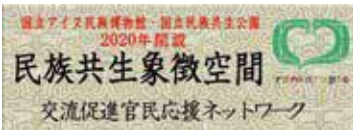


空港や駅での情報発信

新千歳空港や新函館北斗駅などで観光客
向け、アイヌ文化を発信。2019年
には地下鉄さっぽろ駅にもPRスペースが
新設



ウポポイ応援
ポスターの掲出



応援ネットワークポータルサイトでは、サポーター企業様の
様々な取組事例を詳しくご紹介しています。

http://www.akarenga-h.jp/symbolic_space/



ぜひ応援ネットワークにご参加ください。

サポーター企業様の取組やご提案に関して、関係団体との調整等をお手伝いいたします。詳しくは下記へお問合せください。

ウポポイ官民応援ネットワーク 事務局

札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館4階 (民族共生象徴空間開設準備支援室内)

電話 011-206-6473

ウポポイのサポーター企業を募集しています。



オール北海道の絆で

豊かな伝統を現代に、そして未来へ

ウポポイ官民応援ネットワーク

いま、北海道胆振管内白老町ポロト湖畔では、
アイヌ文化の継承と創造発展につなげるための新
しい拠点「民族共生象徴空間」(愛称：ウポポイ)
の整備が進められています。

中核施設となる「国立アイヌ民族博物館」と「国
立民族共生公園」は、2020年東京オリンピック・
パラリンピック競技大会に先立ち、同年4月に公
開される予定です。

国では、100万人の来場者目標を掲げており、
全国、世界中からたくさんのお客様が北海道に訪
れることで、経済の活性化と地方創生に大きく寄
与することが期待されます。

これらを千載一遇の機会と捉え、ウポポイの開
設がもたらす、さまざまな効果を北海道全体に広
げるためには、誘客促進はもとより、北海道各地
のアイヌ文化や食・観光等といった多様な魅力をつ
なぎ、国内外への積極的な情報発信や、お客様
を受け入れる体制の充実などが求められていると
ころです。

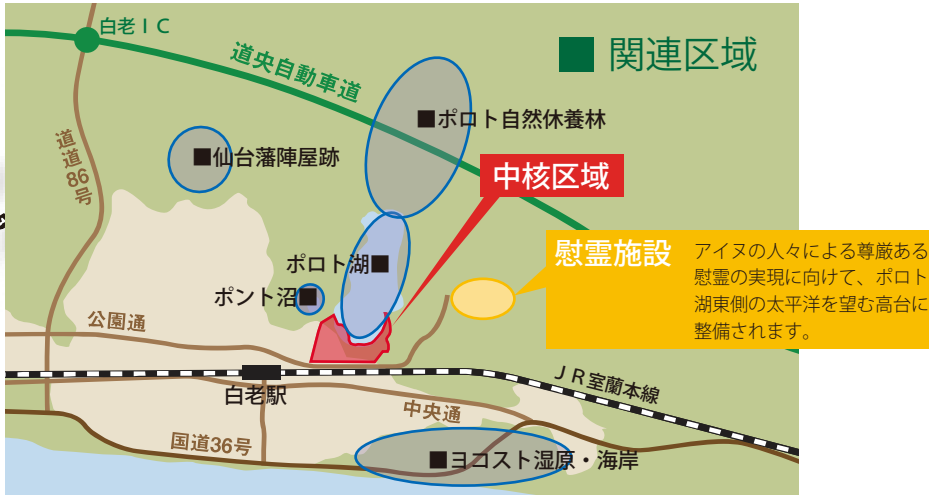
このため「ウポポイ官民応援ネットワーク」では、
国、道、市町村、アイヌ協会、経済界、大学、企業、
市民団体など、オール北海道によるアイヌ文化の
創造発展と道内経済の活性化を図ることを目的に
様々な取組を進めています。



ウポポイ（民族共生象徴空間）について

アイヌ文化の復興等に関するナショナルセンター。
 将来に向けてアイヌ文化の継承及び創造発展につなげ、国内外の人々の理解を促進するための拠点となるよう、白老町ポロト湖畔に中核区域として「国立アイヌ民族博物館」と「国立民族共生公園」の整備が進められおり、開設は2020年4月24日予定。

■ 中核区域



■ 関連区域

慰霊施設 アイヌの人々による尊厳ある慰霊の実現に向けて、ポロト湖東側の太平洋を望む高台に整備されます。

ウポポイ官民応援ネットワークの参画企業・団体

(2019.6.5 現在)

- ・鶴雅ホールディングス(株)
- ・(株)AIRDO
- ・(株)JTB
- ・イオン北海道(株)
- ・日本航空(株)
- ・北海道旅客鉄道(株)
- ・(株)シービーツアーズ
- ・(株)ジェーシービー
- ・サッポロビール(株)北海道本社
- ・北海道空港(株)
- ・北海道放送(株)
- ・北海道テレビ放送(株)
- ・北海道文化放送(株)
- ・全日本空輸(株)北海道支社
- ・札幌テレビ放送(株)
- ・(株)電通北海道
- ・(株)テレビ北海道
- ・(株)北海道新聞社
- ・北海道エネルギー(株)
- ・(株)北洋銀行
- ・(株)北海道銀行
- ・北海道コカ・コーラボトリング(株)
- ・NHK札幌放送局
- ・(株)苫小牧民報社
- ・(株)室蘭民報社
- ・苫小牧信用金庫
- ・室蘭信用金庫
- ・伊達信用金庫
- ・(株)アドビビューロー岩泉
- ・(株)アブ・アウト
- ・北都交通(株)
- ・(株)内山企画会社
- ・新千歳空港ターミナルビルディング(株)
- ・ぴあ株式会社
- ・クリプトン・フューチャー・メディア(株)
- ・富士ゼロックス北海道(株)
- ・(株)FMノースウェーブ
- ・日本ユニシス(株)
- ・JR北海道ホテルズ(株)
- ・(株)クレディセゾン
- ・(株)日本旅行北海道
- ・(株)近畿日本ツーリスト北海道
- ・名鉄観光サービス(株)
- ・(株)エフエム北海道
- ・東武トップツアーズ(株)
- ・(株)メガ・コミュニケーションズ
- ・(株)インサイト
- ・(株)クレオトラベル
- ・(株)KADOKAWA 北海道オフィス
- ・(株)アサーツィ・ケイ北海道支社
- ・(株)リクルート北海道じゃらん
- ・(株)道新サービスセンター
- ・教育出版(株)
- ・センチュリーロイヤルホテル
- ・(株)北海道ジェイ・アール・エージェンシー
- ・(株)ティー・シー・ピー
- ・凸版印刷(株)東日本事業本部北海道事業部
- ・総合商研(株)
- ・(株)エム・シー・ティ
- ・北海道電力(株)
- ・北海道中央バス(株)
- ・大日本印刷(株)
- ・(株)平和
- ・北電興業(株)
- ・(株)プライム
- ・大丸(株)
- ・(株)京王プラザホテル札幌
- ・(株)和歌
- ・(株)エフエムとよひら
- ・(株)竹中工務店北海道支店
- ・北海道バリュースコープ(株)
- ・(株)ぶらんとマガジン社
- ・東日本高速道路(株)北海道支社
- ・エコモット(株)
- ・(株)北日本広告社
- ・道南バス(株)
- ・(有)オフィスパレット
- ・(株)ルフト・トラベルレンタカー
- ・北海道キヨスク(株)
- ・北海道味の素(株)
- ・(株)エイチ・アイ・エス
- ・サッポロウエシマコーヒー(株)

- ・北海道経済同友会・北海道・北海道議会・北海道アイヌ協会・北海道経済連合会・北海道商工会議所連合会・北海道商工会連合会
- ・北海道観光振興機構・札幌市・旭川市・帯広市・釧路市・白老町・平取町・新ひだか町・伊達市・室蘭市・苫小牧市・登別市・弟子屈町・白糠町
- ・標津町・アイヌ政策推進北海道議会議員連盟・北海道大学・アイヌ民族文化財団・北海道博物館・白老町活性化推進会議・北海道建設業協会
- ・北海道ホテル旅館生活衛生同業組合・日本ホテル協会北海道支部・日本旅館協会北海道支部連合会・札幌市内ホテル連絡協議会
- ・日本旅行業協会北海道支部・全国旅行業協会北海道支部・北海道バス協会・北海道ハイヤー協会・北海道食品産業協議会・北海道を愛する会
- ・札幌大学ウレシバクラブ・北海道農業企業化研究所・北海道体験観光推進協議会・北海道観光を考えるみんなの会・北海道開発技術センター
- ・北海道広告業協会・江差追分会

【オブザーバー】・北海道開発局・北海道運輸局・北海道経済産業局・北海道森林管理局・国立アイヌ民族博物館設立準備室

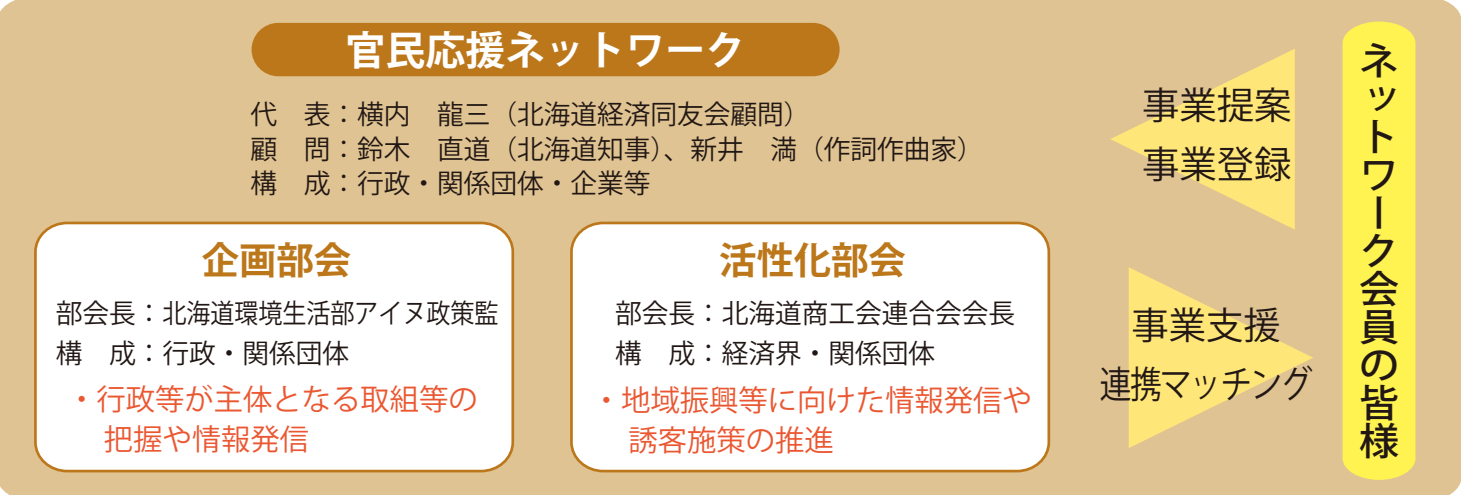
「ウポポイ官民応援ネットワーク」の概要

～アイヌ文化の創造発展と北海道経済の活性化・地域創生の好循環をめざします～

■ 活動内容 100万人の来場目標の実現と開設効果を全道に広げるため、ウポポイへの誘客促進をはじめ、北海道内各地のアイヌ文化振興の取組や食・観光等の地域の多様な魅力とつなぎ、国内外への総合的な情報発信や受入体制の整備など、官民協働のプロジェクトを喚起・支援を行い、オール北海道の取組を推進する。

■ 活動期間
 2016
 ～2020年度

■ 推進体制



道内経済の活性化と地域創生

ネットワーク協働事業展開イメージ



【行政の取り組み】

- リンケージ事業**
 道や国、市町村、公益団体等が主体となる連携事業。
 (観光振興、文化振興、産業振興、人材育成、国際交流等の応援展開)
- パートナーシップ事業**
 行政主体のリンケージ事業に対し、企業が経営資源※の協賛・提供を通じて支援する取組。
 ※商品・サービス、施設、知的財産、マンパワー、事業活動、アイデア、ノウハウ、資金等
- サポーター事業**
 企業・団体等が官民応援ネットワークの目的に呼応し、自らが主体となって企画実施する取組。

【企業の取り組み】

- 誘客促進プログラム**
 ～全道につながる～
 ■ 歓迎、利用促進等の機運醸成
 ■ 象徴空間開設の周知PR
 ■ 観光・地域振興施策との連携
- 情報発信プログラム**
 ～世界とつながる～
 ■ 国内外へのプロモーション・PR媒体の活用
 ■ 環境・多文化共生イベントとのコラボ
 ■ 東京オリパラ開会式や国際文化プログラムの連動
- 受入体制・おもてなし充実プログラム**
 ～未来へつながる～
 ■ イランカラプテ挨拶の浸透向上
 ■ 宿泊・交通、買い物多言語対応
 ■ 特産品・文化体験メニュー開発
 ■ アクセス充実等の周辺環境整備等提案